

様式 2

教科
美術

種目
美術

発行者
光村図書

調査項目	意見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・題材は、学習指導要領に示されている A 表現の内容において、(1) (3) 及び (2) (3) の組み合わせがバランスよく設定されている。また、A 表現及び B 鑑賞を関連させた題材が各学年において、数多く示されている。各学年において、描く活動とつくる活動の題材がバランスよく取り扱われている。 ・作品に作者の言葉を示すことで、生徒が意図を大切に表現したり、鑑賞したりすることができるように配慮がされている。 ・表現の題材では、ヒントをマークで示すことで、生徒が発想を広げられるように配慮されている。 ・用具や技法などの資料として、各冊の巻末に「学習を支える資料」が多く掲載されており、題材のページに関連を示すマークを示すことで、生徒が補助的に学習をしやすいように十分配慮されている。 ・共同制作の題材を扱ったり、表現活動における交流の様子の写真を載せたりして、他者との交流を図れるように配慮されている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・各巻に、「特別展示室」「原寸大で鑑賞しよう」など、鑑賞で活用できる大きな写真を掲載し、生徒が学習意欲を喚起するように配慮されている。 ・題材ごとに身につけたい力を「目標」として各ページに示し、文頭に□欄を設けることで、生徒が振り返りをできるように配慮されている。 ・各巻にスケッチについて複数取り扱うことで、生徒が主体的に家庭で取り組むことができるように配慮されている。
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県に関わる文化遺産や作品、作家等（篠田桃紅、日比野克彦、円空、あかり、白川郷、水うちわ）は 2・3 年に数多く取り上げられており、郷土の文化や作品に触れさせるような工夫が十分見られる。また、美術館等の活動実践例も各学年で取り上げられており、生涯に渡って、美術に親しむ心を育てる工夫が多く見られる。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・第 1 学年、第 2・3 学年の 2 冊構成である。文字や図版は鮮明で、生徒が見やすいように配慮されている。 ・目次は、内容が分かるように色分けされており、各ページには目標と連動したインデックスがあるので、生徒が使いやすいように十分配慮されている。
5 総評	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書全体の構成や内容が分かりやすく整理されており、その題材でつけたい力や目指していることが生徒にもわかるように配慮されている。また、巻末の資料が充実しており、生徒がバランスよく学習が進められるように配慮されている。 ・岐阜県に関わる文化遺産として白川郷や日比野克彦の作品を掲載したり、伝統工芸の水うちわを掲載したりすることで、郷土愛の心を育めるように十分配慮されている。